

3.4 緑視率調査結果(車道部:1,727 箇所のみ)

3.4.1 区全体の平均緑視率

令和4年度における江東区全体の平均緑視率は、17.2%であった。前回調査を実施した平成30年度と比較すると0.9%の上昇がみられた。

平均緑視率を5%ごとに区分した箇所数をみると、箇所数が最も多いのが平均緑視率5%未満で329箇所(全体の19.1%)、次いで5%~10%が323箇所(同18.7%)、10%~15%で261箇所(同15.1%)と続き、35%~40%までは平均緑視率が上昇すると箇所数が減少する傾向であった。前回調査でも傾向は同様であるが、平均緑視率40%の割合が高くなったことから、前回調査よりも平均緑視率は上昇している。

そのほか、江東区みどりの基本計画(R2)に掲げた令和11年度目標値である平均緑視率22%以上は513箇所(全体の29.7%)であった。前回調査での平均緑視率22%以上は466箇所(全体の27.0%)であり、目標値である平均緑視率22%以上の割合は2.7%の増加であった。

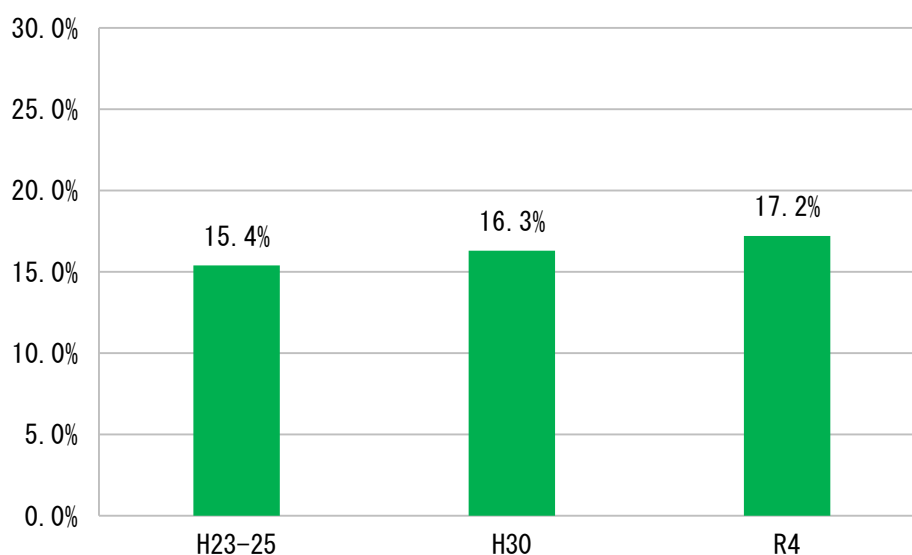
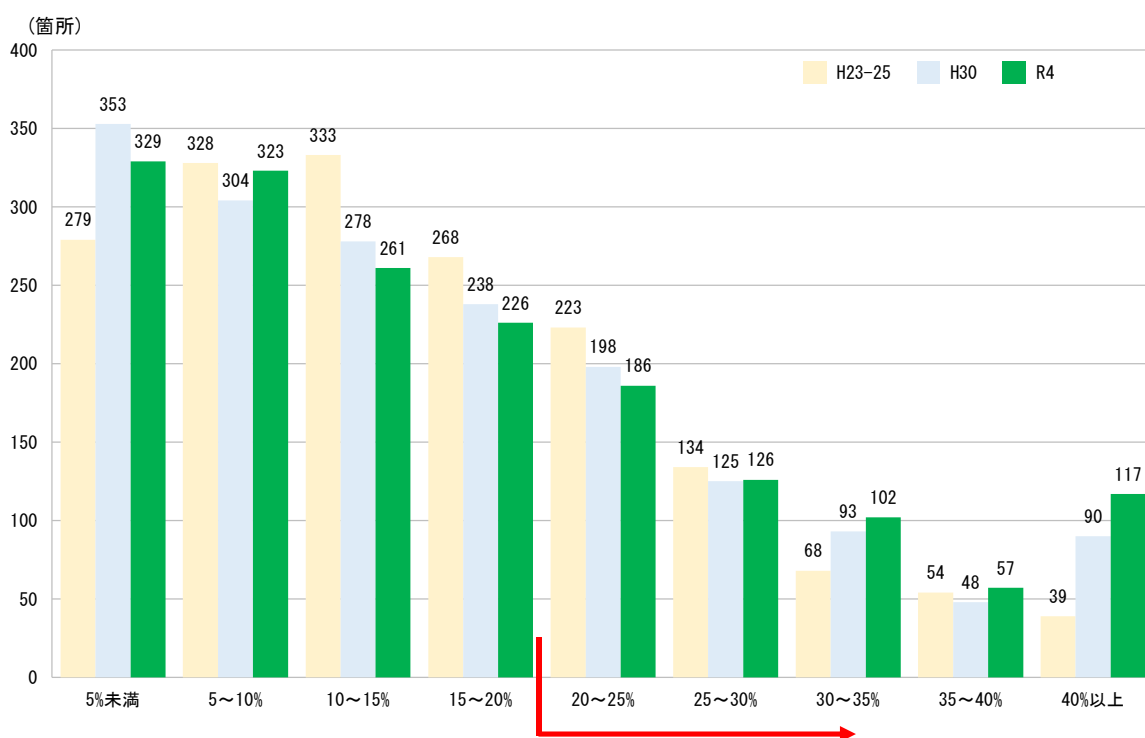


図 3-7 区全体の平均緑視率の推移

※前回調査と比較するため、新規調査地点25箇所は除外して分析している。

3. 緑視率調査



目標値：22%以上は、
 H23~25 調査時点：415 箇所（全体の 24.0%）
 H30 調査時点：466 箇所（全体の 27.0%）
 R4 調査時点：513 箇所（全体の 29.7%） H30 から 2.7% アップ

図 3-8 平均緑視率別箇所数の推移

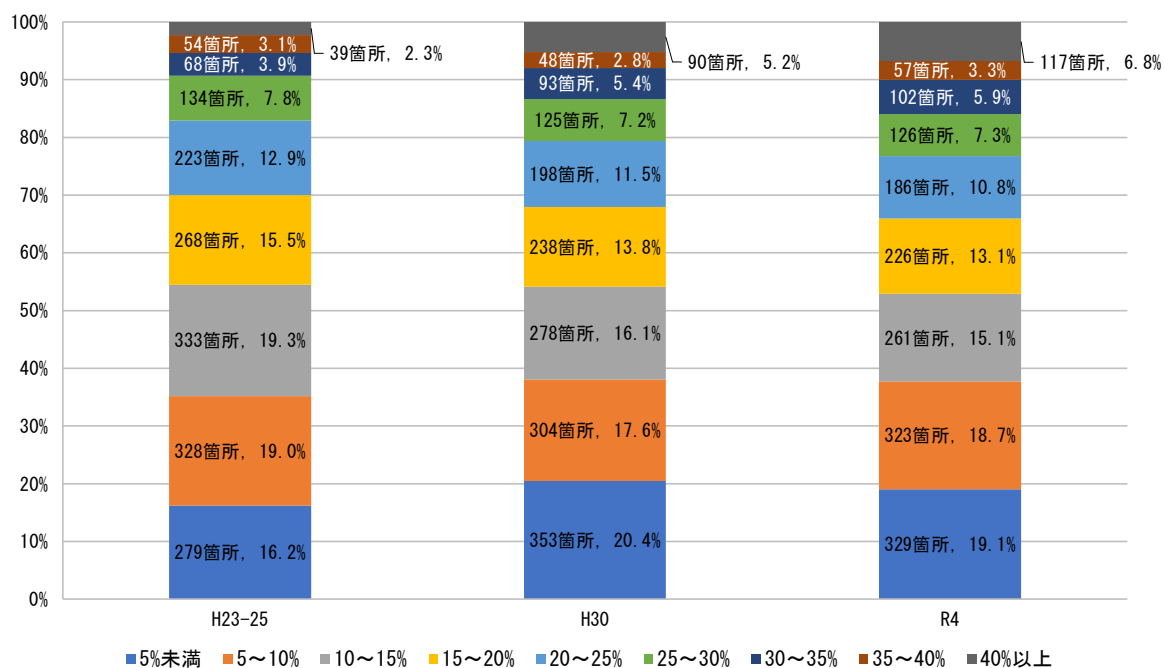


図 3-9 平均緑視率別箇所数の割合の推移

3.4.2 地区別の平均緑視率

地区別の平均緑地率は、南部地区が 23.3% で最も高く、次いで湾岸地区が 21.3%、深川南部地区が 15.0% であった。

また、平均緑視率が最も低かった地区は、深川北部地区で 11.7% であった。

全体平均緑視率（17.2%）及び、「江東区みどりの基本計画」（令和 2 年 3 月）に掲げた令和 11 年度目標値である平均緑視率 22% 以上を上回った地区は、南部地区のみであった。

地区の特性として、仙台堀川・仙台堀川公園よりも北側にある深川北部地区、深川南部地区、城東北部地区、城東南部地区は、国道 14 号（京葉道路）や都道 50 号（新大橋通り）、都道 319 号（三ツ目通り）などの高幅員の道路が通っており、それらの高幅員道路には街路樹も植えられている。また、地区内には、猿江恩賜公園や清澄公園（清澄庭園）等の大きな公園を有しているほか、小規模な PES（ポケットエコスペース）が点在している。

しかし、それらの緑地を有している反面、市街地でもあることから、建物が密集している箇所が多く、緑地は存在するものの、樹林地が限られているため、南部地区や湾岸地区より平均緑視率が低かったものと考えられる。

一方で、臨海部の南部地区、湾岸地区は、公園内の樹木や街路樹が多い有明、豊洲、辰巳、東雲運河付近周辺、夢の島、若州周辺などが含まれるほか、深川地区や城東地区よりも幅員の狭い道路が少ないことが特徴的であり、深川地区や城東地区よりも緑化のスペースが豊富に存在していることが、平均緑視率上昇の要因であることが考えられる。

そのほか、前回調査の地区別平均緑視率と比較すると、深川南部地区以外の地区は上回る結果となった。

表 3-2 前回調査と今年度調査における地区別平均緑視率

地区名	箇所数	平均緑視率 (%)			前回調査 増減
		H23-H25	H30	R4	
深川北部地区	242	12.3	11.5	11.7	0.2
深川南部地区	227	17.3	15.5	15.0	-0.5
城東北部地区	310	13.5	14.1	14.3	0.2
城東南部地区	297	14.5	13.8	14.6	0.8
南部地区	385	18.4	20.8	23.3	2.6
湾岸地区	266	15.8	20.0	21.3	1.3
総計	1,727	15.4	16.3	17.2	0.9

※平成 23 年度～25 年度の調査結果をまとめた「緑視率調査及び緑化余地検討業務総括報告書（平成 26 年 3 月）」では 309 箇所と記載があったが、実際に緑視率調査を行った平成 25 年度の緑視率台帳及び GIS データでは 310 箇所だったため、ここでは 310 箇所とした。

3. 緑視率調査

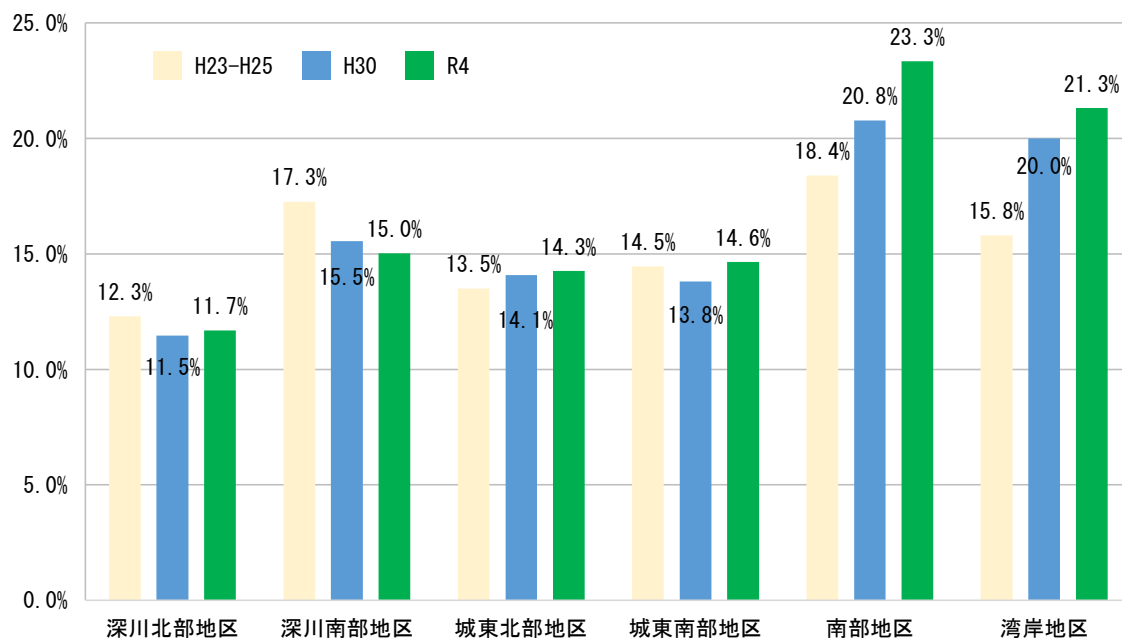


図 3-10 前回調査と今年度調査における地区別平均緑視率

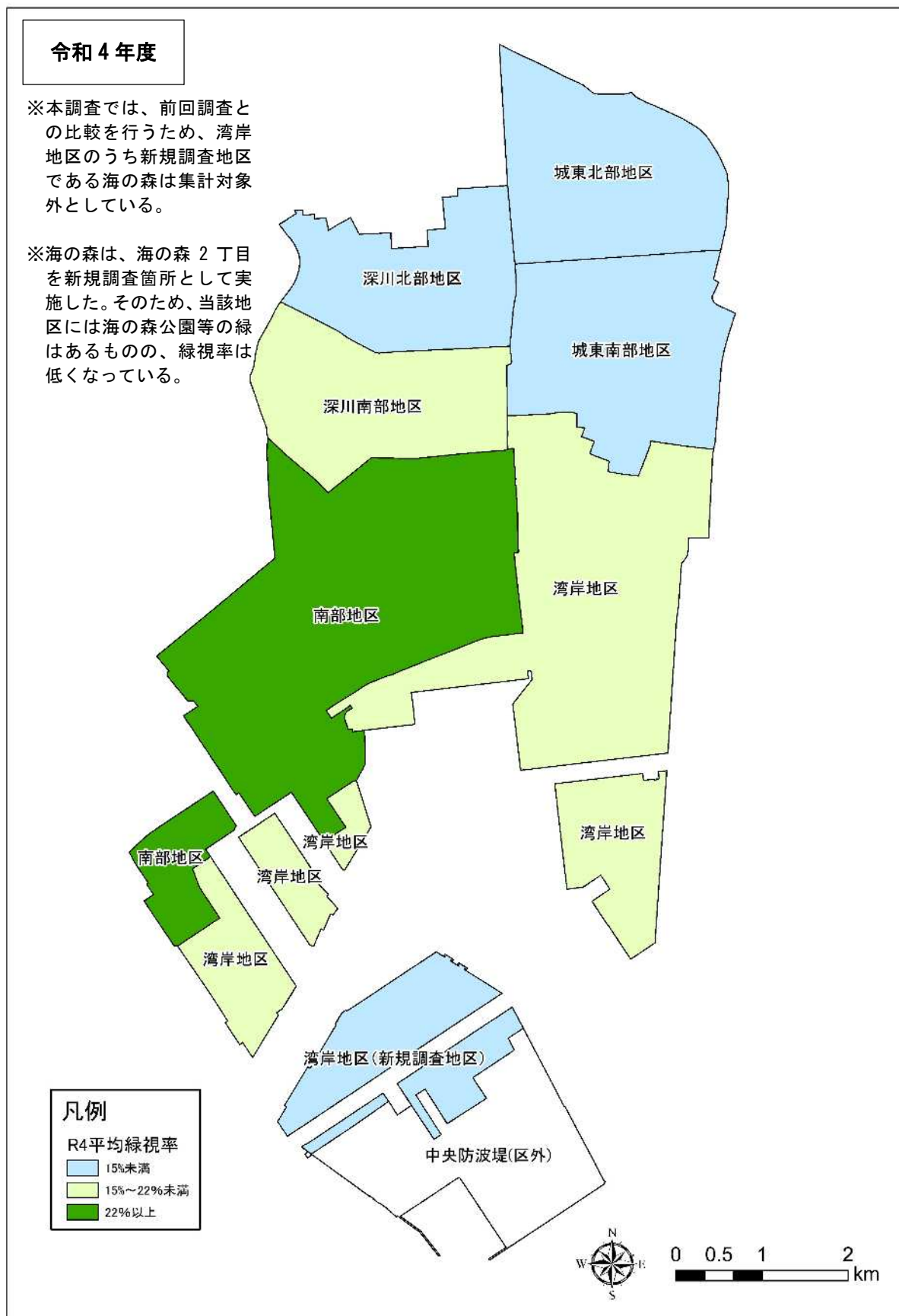


図 3-11 地区別平均緑視率（令和4年度）

3. 緑視率調査

3.4.3 緑視調査結果の例

本調査における、調査箇所別の結果を例示する。調査結果例は、緑視率が約 5%、約 10%、約 20%、約 30%の例を代表して示す。

全体の傾向として、幅員の広い道路や歩道のある道路では街路樹が整備されている調査箇所が多く、幅員が狭い道路では街路樹は少なく、施設内の緑化が主になっていた。

このことから、街路樹が整備されている調査箇所の方が連続した緑を形成できるため、緑視率が高くなることが予想される。

しかし、緑視率が約 5%の結果をみると、街路樹が整備されている 4 車線道路と幅員の狭い道路で住宅の庭木が数本または草が生えている程度の調査箇所の緑視率が同等の結果であった。これは、緑視率が約 10%以降も同様の傾向がみられた。

このことから、緑視率の高低は街路樹の有無にも左右されるが、そのほかにも住宅等の庭木などの存在も緑視率が増減する要因として重要であることが考えられる。



【深川北部地区】緑視率約 5%の結果（左：5.2% 右：4.8%）

左：1-86-1（4 車線道路）右：2-18-2（2 車線道路）



【湾岸地区】緑視率約 5%の結果（左：5.4% 右：4.5%）

左：4-49-4（4 車線道路）右：5-84-2（車線区分なし）



【城東北部地区】緑視率約 10%の結果（左：10.1% 右：10.1%）

左：1-12-2（4車線道路）右：1-2-3（2車線道路）



【南部地区】緑視率約 10%の結果（左：9.7% 右：9.8%）

左：4-17-1（4車線道路）右：4-68-1（2車線道路）



【深川南部地区】緑視率約 20%の結果（左：20.1% 右：19.6%）

左：3-62-1（4車線道路）右：3-42-2（車線区分なし）



【南部地区】緑視率約 20%の結果（左：19.6% 右：19.5%）

左：4-56-3（4車線道路）右：4-47-2（2車線道路）

3. 緑視率調査



【深川北部地区】緑視率約30%の結果（左：29.6% 右：29.6%）

左：2-60-4（2車線道路）右：1-99-2（車線区分なし）



【南部地区】緑視率約30%の結果（左：30.1% 右：30.1%）

左：4-35-1（4車線道路）右：5-19-2（2車線道路）

3.4.4 緑視調査結果の増加例

本調査の結果、緑視率が増加した調査箇所を約3%、約7%、約10%の増加を代表として示す。

緑視率が約3%増加した調査箇所のうち、城東北部地区では、住宅の草木の生長及び新規の庭木が増えたことで緑視率が増加していた。一方、南部地区では、前回調査で剪定されていた街路樹の生長により緑視率が増加していた。

緑視率が約5%増加した調査箇所のうち、深川北部地区では、新設された集合住宅の新規緑化により増加していた。一方、湾岸地区は、前回調査で剪定されていた街路樹の生長により緑視率が増加していた。

増加例の写真を見比べると、見た目の印象は幅員の広い道路の街路樹が生長している写真の方が、緑が増えたという印象を受けるが、緑視率を計測すると増加の幅は同等の結果であった。

そのほか、緑視率が約10%増加した調査箇所のうち、南部地区では、新規の街路樹が数十本整備されて増加したことに対し、深川南部地区では、新規の樹木が1本増えただけで同等の増加となっていた。

これらのことから、幅員の広い道路と狭い道路では、樹木1本の緑視率に与える影響が異なることが考えられる。

例えば、街路樹が整備されている幅員の広い道路の場合は、樹木が1本増減しても緑視率にはそれほど大きな影響を与えないが、市街地のように建物が密集しており、街路樹を整備できない幅員の狭い道路の場合は、住宅の庭木やベランダの緑化、民間施設の植栽が緑視率を大きく左右することが考えられる。

前回



今回



【城東北部地区】緑視率約3%増加例（2.6%の増加）



【南部地区】緑視率約3%増加例（3.1%の増加）

3. 緑視率調査

前回

今回



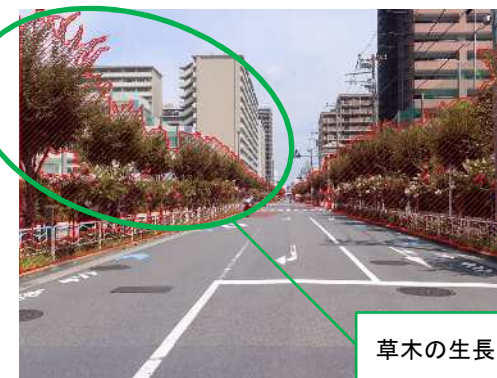
【深川北部地区】 緑視率約 5%増加例 (4.9%の増加)



【湾岸地区】 緑視率約 5%増加例 (4.8%の増加)



【城東北部地区】 緑視率約 7%増加例 (6.8%の増加)



【南部地区】 緑視率約 7%増加例 (7.0%の増加)

前回



今回



【深川南部地区】緑視率約10%増加例（10.4%の増加）



【南部地区】緑視率約10%増加例（9.7%の増加）

3. 緑視率調査

3.4.5 町目別の平均緑視率

町目別の平均緑視率は、若洲が35.0%で最も高く、次いで豊洲が30.6%、青海が29.4%であった。一方、平均緑視率が低い町目は、千田が3.9%で最も低く、次いで高橋が6.2%、深川、海辺が6.6%であった。

前回調査と今年度調査の町目別平均緑視率を比較すると、若洲が7.1%で最も増加し、次いで豊洲が5.2%、青海が4.8%であった。

これらの詳細をみると、若洲は、開発工事等による新たな施設緑化等はみられなかったが、中央分離帯に生えている草木の生長が平均緑視率の増加に大きく寄与していた。

豊洲、青海についても平均緑視率の増加は、道路上にある草木や街路樹の生長によるものが多い傾向がみられた。そのほか、前回調査時に施設の改修等が行われていた箇所が、今年度調査では整備が完了したことで施設の敷地内緑化が新たに増えた箇所や、歩道整備により街路樹が新たに増えたことで緑視率が増加している箇所もみられた。

一方、減少した町目は、冬木が-4.4%で最も減少し、次いで門前仲町が-4.3%、夢の島が-3.9%となった。

冬木、門前仲町は、一部で施設内緑化の消失が確認され、それらの緑視率が大幅な減少となり、他の地区よりも平均緑視率の減少が大きい結果となった。また、夢の島では、一部で中央分離帯の草木の除草が確認され、それらの影響が平均緑視率の減少につながっている。

表 3-3 町目別平均緑視率

町目	箇所数	平均緑視率 (%)			増減
		H23-H25	H30	R4	
清澄	25	12.9	13.4	13.7	0.3
常盤	11	12.7	10.6	9.9	-0.7
新大橋	23	12.7	16.1	14.2	-1.9
森下	32	12.5	10.3	9.1	-1.2
平野	20	12.7	14.1	14.4	0.3
三好	18	10.5	11.5	14.1	2.6
白河	23	11.3	8.9	10.1	1.2
高橋	3	8.8	8.2	6.2	-2.0
佐賀	7	12.2	16.4	21.0	4.6
永代	15	14.6	11.8	9.9	-1.9
福住	7	12.1	16.2	16.9	0.7
深川	12	10.3	6.3	6.6	0.3
冬木	12	19.9	14.5	10.1	-4.4
門前仲町	7	17.0	17.8	13.5	-4.3
富岡	14	12.0	8.9	7.7	-1.2
牡丹	8	15.1	10.6	11.1	0.5
古石場	13	12.4	14.6	12.9	-1.7
越中島	22	23.5	21.2	20.1	-1.1
塩浜	49	16.8	18.9	18.2	-0.7
枝川	30	13.5	11.4	11.0	-0.4
豊洲	69	21.0	25.4	30.6	5.2
東雲	56	16.6	16.6	18.1	1.5
有明	96	15.1	17.1	18.2	1.1
辰巳	87	19.4	19.7	19.7	0.0
潮見	28	24.0	22.8	27.3	4.5
青海	70	19.0	24.6	29.4	4.8
千石	16	18.3	17.9	18.5	0.6
石島	7	18.3	12.9	16.3	3.4
千田	5	7.2	3.5	3.9	0.4
海辺	5	6.0	5.7	6.6	0.9
扇橋	15	9.4	5.4	8.4	3.0
猿江	12	17.5	15.6	14.3	-1.3
住吉	16	10.2	8.2	7.7	-0.5
毛利	11	8.0	7.2	7.7	0.5
木場	43	15.5	15.0	14.4	-0.6
東陽	67	21.1	18.5	19.0	0.5
亀戸	171	12.1	13.1	13.7	0.6
大島	139	15.2	15.3	15.0	-0.3
北砂	77	11.8	11.5	13.4	1.9
東砂	93	12.2	12.1	13.2	1.1
南砂	106	16.4	14.7	15.0	0.3
新砂	50	19.9	21.5	20.5	-1.0
新木場	98	15.0	20.4	22.4	2.0
夢の島	6	18.2	28.1	24.2	-3.9
若洲	33	14.8	27.9	35.0	7.1
総計	1,727	15.4	16.3	17.2	0.9

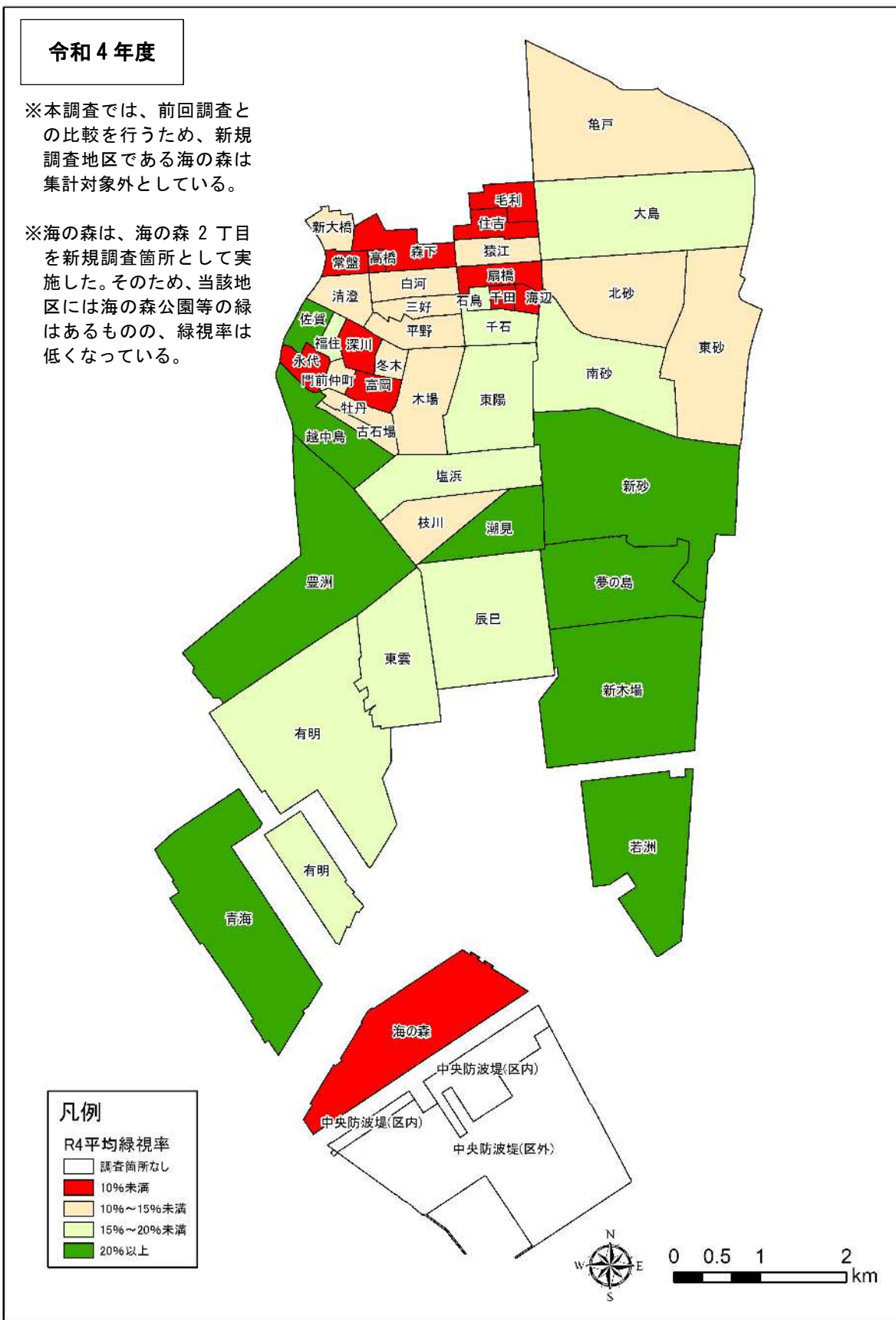


図 3-12 町目別平均緑視率 (令和4年度)

3. 緑視率調査

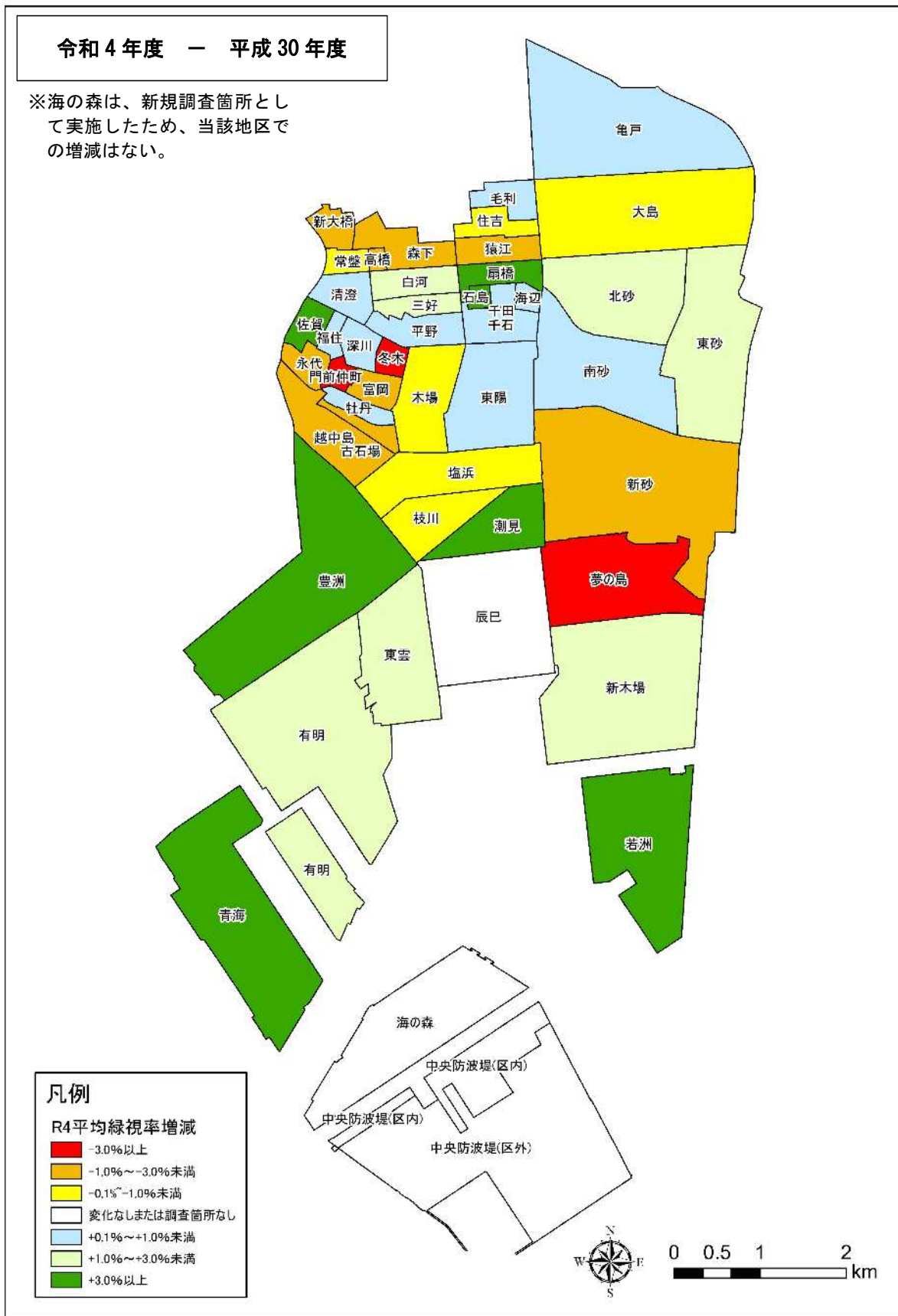


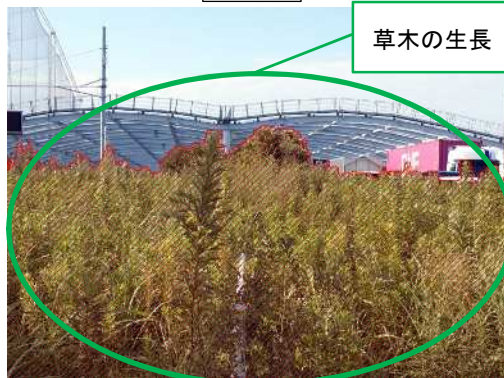
図 3-13 町目別平均緑視率の増減（平成30年度～令和4年度）

前回

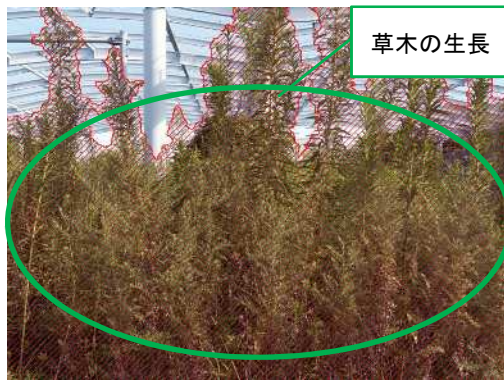


草木の生長による緑視率増加例 (若洲「5-94-3」 前回 : 13.1% 今回 : 57.4%)

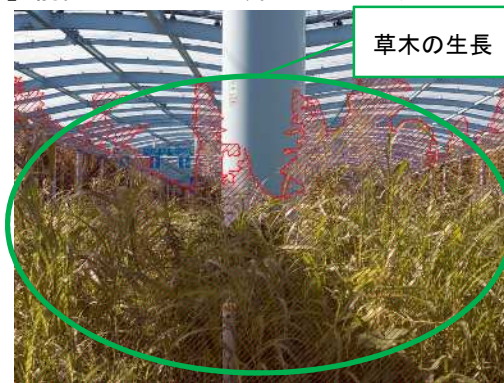
今回



草木の生長による緑視率増加例 (若洲「5-100-1」 前回 : 13.0% 今回 : 77.8%)



草木の生長による緑視率増加例 (若洲「5-100-3」 前回 : 54.4% 今回 : 64.5%)



草木の生長による緑視率増加例 (豊洲「4-4-1」 前回 : 32.2% 今回 : 48.0%)



3. 緑視率調査

前回

今回



草木の生長
街路樹の生長

草木の生長による緑視率増加例（豊洲「4-8-1」 前回：34.9% 今回：53.6%）



街路樹の生長

街路樹の生長による緑視率増加例（豊洲「4-22-3」 前回：20.3% 今回：29.2%）



街路樹の生長

街路樹の生長による緑視率増加例（豊洲「4-28-1」 前回：24.5% 今回：33.2%）



新規緑化

施設改修による緑視率増加例（豊洲「4-13-2」 前回：23.5% 今回：28.0%）

前回

今回



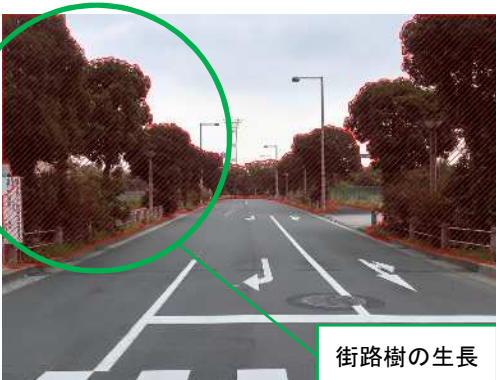
施設改修による緑視率増加例（豊洲「4-13-4」 前回：24.5% 今回：33.0%）



施設改修による緑視率増加例（豊洲「4-18-3」 前回：13.5% 今回：19.3%）



歩道整備による緑視率増加例（青海「4-75-3」 前回：18.0% 今回：21.5%）



街路樹の生長による緑視率増加例（青海「4-95-3」 前回：22.1% 今回：39.5%）

3. 緑視率調査

前回



今回



施設内樹木の生長による緑視率増加例（青海「4-99-2」前回：14.1% 今回：16.2%）



施設内緑化消失による緑視率減少例（冬木「2-83-3」前回：22.7% 今回：1.5%）



施設内緑化消失による緑視率減少例（門前仲町「3-22-3」前回：45.8% 今回：34.9%）



草木の除草による緑視率減少例（夢の島「5-40-1」前回：20.4% 今回：16.7%）

3.4.6 町丁目別の平均緑視率

町丁目の平均緑視率は、若洲三丁目が55.7%で最も高く、次いで豊洲一丁目が41.2%、青海二丁目が40.8%であった。一方、平均緑視率が低い町丁目は、0.0%を除くと北砂四丁目が1.1%で最も低く、次いで常盤二丁目が3.2%、亀戸五丁目が3.4%であった。

前回調査と今年度調査の町丁目別の平均緑視率を比較すると、若洲三丁目が29.5%で最も増加し、次いで青海二丁目が8.9%、豊洲四丁目が7.6%であった。

これらの詳細をみると、平均緑視率が増加した上位3町丁目は、町目と同様に中央分離帯に生えている草木の生長や街路樹の生長が平均緑視率の増加に大きく寄与していた。また、若洲三丁目では、全調査箇所で見ると緑視率が増加している結果となった。

一方、減少した町丁目は、古石場三丁目が-9.3%で最も減少し、次いで東陽二丁目が-4.5%、冬木、木場二丁目が-4.4%であった。

古石場三丁目は、建物の建て替え工事の影響で壁面緑化の消失がみられた箇所があり、町丁目における平均緑視率減少の原因となった。

東陽二丁目、木場二丁目は、施設内樹木の剪定による減少と中央分離帯工事の影響により、緑視率が減少している箇所がみられた。

冬木は、町目と同様に施設内緑化の消失が原因で平均緑視率が大幅な減少となった。

3. 緑視率調査

表 3-4 町丁目別平均緑視率 (1/2)

No	町丁目名	平均緑視率 (%)			増減
		H23-H25	H30	R4	
1	清澄一丁目	11.9	11.6	11.5	-0.1
2	清澄二丁目	17.7	19.5	22.5	3.0
3	清澄三丁目	10.3	10.5	9.2	-1.3
4	常盤一丁目	15.1	13.8	12.4	-1.4
5	常盤二丁目	6.2	2.1	3.2	1.1
6	新大橋一丁目	19.1	24.2	20.9	-3.3
7	新大橋二丁目	5.0	6.2	5.2	-1.0
8	新大橋三丁目	9.5	12.1	11.6	-0.5
9	森下一丁目	19.6	3.9	6.1	2.2
10	森下二丁目	19.7	16.2	13.2	-3.0
11	森下三丁目	8.4	9.2	8.4	-0.8
12	森下四丁目	10.5	9.7	7.4	-2.3
13	森下五丁目	10.5	6.1	7.3	1.2
14	平野一丁目	3.4	2.4	3.7	1.3
15	平野二丁目	11.1	10.3	12.0	1.7
16	平野三丁目	9.2	11.8	13.1	1.3
17	平野四丁目	23.1	26.9	24.5	-2.4
18	三好一丁目	3.2	3.4	5.4	2.0
19	三好二丁目	9.9	6.9	11.0	4.1
20	三好三丁目	11.9	14.7	21.4	6.7
21	三好四丁目	14.9	17.0	14.3	-2.7
22	白河一丁目	12.0	8.2	12.5	4.3
23	白河二丁目	14.9	12.3	11.8	-0.5
24	白河三丁目	10.3	8.3	10.0	1.7
25	白河四丁目	7.4	5.4	6.3	0.9
26	高橋	8.8	8.2	6.2	-2.0
27	佐賀一丁目	13.4	14.7	20.1	5.4
28	佐賀二丁目	10.6	18.6	22.3	3.7
29	永代一丁目	16.1	13.6	9.9	-3.7
30	永代二丁目	13.6	10.6	9.9	-0.7
31	福住一丁目	12.1	16.2	16.9	0.7
32	福住二丁目	0.0	0.0	0.0	0.0
33	深川一丁目	9.7	4.8	6.4	1.6
34	深川二丁目	10.8	7.8	6.7	-1.1
35	冬木	19.9	14.5	10.1	-4.4
36	門前仲町一丁目	24.1	25.4	21.2	-4.2
37	門前仲町二丁目	11.6	12.0	7.8	-4.2
38	富岡一丁目	10.0	8.5	8.4	-0.1
39	富岡二丁目	17.0	9.9	5.9	-4.0
40	牡丹一丁目	0.0	0.0	0.0	0.0
41	牡丹二丁目	20.2	13.2	9.0	-4.2
42	牡丹三丁目	13.4	9.7	11.7	2.0
43	古石場一丁目	12.4	13.3	13.3	0.0
44	古石場二丁目	14.3	17.5	16.1	-1.4
45	古石場三丁目	9.5	15.7	6.4	-9.3
46	越中島一丁目	21.5	11.4	10.3	-1.1
47	越中島二丁目	25.3	22.4	21.4	-1.0
48	越中島三丁目	19.4	19.7	18.6	-1.1
49	塩浜一丁目	24.0	30.1	31.4	1.3
50	塩浜二丁目	15.1	16.4	15.2	-1.2
51	枝川一丁目	12.3	11.9	10.8	-1.1
52	枝川二丁目	10.6	7.4	7.4	0.0
53	枝川三丁目	21.1	17.1	17.5	0.4
54	豊洲一丁目	41.1	35.8	41.2	5.4
55	豊洲二丁目	22.3	24.7	31.1	6.4
56	豊洲三丁目	24.7	26.4	32.2	5.8
57	豊洲四丁目	23.0	27.4	35.0	7.6
58	豊洲五丁目	17.0	31.0	36.3	5.3
59	豊洲六丁目	13.5	15.9	18.0	2.1
60	東雲一丁目	18.0	19.6	22.9	3.3
61	東雲二丁目	15.7	14.9	15.3	0.4
62	有明一丁目	9.8	13.5	13.4	-0.1
63	有明二丁目	12.3	13.4	15.6	2.2
64	有明三丁目	15.7	21.8	24.6	2.8
65	有明四丁目	17.5	12.9	10.7	-2.2
66	辰巳一丁目	18.2	17.0	17.9	0.9
67	辰巳二丁目	22.1	22.8	22.2	-0.6
68	辰巳三丁目	17.2	18.0	18.2	0.2
69	潮見一丁目	20.5	20.5	27.5	7.0
70	潮見二丁目	25.6	23.9	27.2	3.3
71	青海一丁目	14.6	19.3	22.9	3.6
72	青海二丁目	23.9	31.9	40.8	8.9
73	青海三丁目	17.8	21.6	23.2	1.6
74	青海四丁目	17.9	20.9	20.6	-0.3
75	千石一丁目	19.7	21.0	18.2	-2.8
76	千石二丁目	16.4	13.7	18.8	5.1
77	千石三丁目	20.6	23.0	19.2	-3.8
78	石島	18.3	12.9	16.3	3.4
79	千田	7.2	3.5	3.9	0.4
80	海辺	6.0	5.7	6.6	0.9
81	扇橋一丁目	6.1	3.6	6.6	3.0
82	扇橋二丁目	12.8	6.6	12.5	5.9
83	扇橋三丁目	8.9	6.8	3.7	-3.1

表 3-5 町丁目別平均緑視率 (2/2)

No	町丁目名	平均緑視率 (%)			増減
		H23-H25	H30	R4	
84	猿江一丁目	15.3	14.9	11.5	-3.4
85	猿江二丁目	20.6	16.6	18.2	1.6
86	住吉一丁目	8.3	8.3	8.3	0.0
87	住吉二丁目	11.7	8.2	7.2	-1.0
88	毛利一丁目	8.0	7.2	7.7	0.5
89	毛利二丁目	0.0	0.0	0.0	0.0
90	木場一丁目	17.4	12.4	14.0	1.6
91	木場二丁目	10.7	19.4	15.0	-4.4
92	木場三丁目	13.1	15.7	13.8	-1.9
93	木場四丁目	34.9	34.5	32.2	-2.3
94	木場五丁目	26.1	24.3	22.5	-1.8
95	木場六丁目	6.7	7.2	7.2	0.0
96	東陽一丁目	20.2	19.1	19.8	0.7
97	東陽二丁目	39.3	37.7	33.2	-4.5
98	東陽三丁目	10.7	8.1	11.1	3.0
99	東陽四丁目	24.2	18.1	22.7	4.6
100	東陽五丁目	15.5	12.5	11.0	-1.5
101	東陽六丁目	23.2	20.9	21.1	0.2
102	東陽七丁目	13.5	11.5	15.8	4.3
103	亀戸一丁目	16.1	17.2	16.5	-0.7
104	亀戸二丁目	13.1	14.5	17.8	3.3
105	亀戸三丁目	10.2	12.5	13.7	1.2
106	亀戸四丁目	11.8	11.4	12.1	0.7
107	亀戸五丁目	5.1	3.7	3.4	-0.3
108	亀戸六丁目	12.6	15.1	15.1	0.0
109	亀戸七丁目	8.1	7.2	7.1	-0.1
110	亀戸八丁目	11.5	10.8	11.7	0.9
111	亀戸九丁目	16.8	19.0	19.4	0.4
112	大島一丁目	14.3	13.7	14.5	0.8
113	大島二丁目	11.5	12.8	11.4	-1.4
114	大島三丁目	25.0	25.6	24.0	-1.6
115	大島四丁目	15.1	15.8	15.5	-0.3
116	大島五丁目	11.3	9.4	7.5	-1.9
117	大島六丁目	10.7	8.9	7.6	-1.3
118	大島七丁目	15.8	17.2	16.1	-1.1
119	大島八丁目	14.6	12.9	13.6	0.7
120	大島九丁目	24.6	28.3	29.6	1.3
121	北砂一丁目	7.8	7.9	8.9	1.0
122	北砂二丁目	10.0	11.7	15.6	3.9
123	北砂三丁目	9.2	9.8	9.7	-0.1
124	北砂四丁目	0.9	1.0	1.1	0.1
125	北砂五丁目	18.4	17.4	19.5	2.1
126	北砂六丁目	16.5	15.3	17.7	2.4
127	北砂七丁目	12.7	9.1	12.4	3.3
128	東砂一丁目	15.7	15.1	18.1	3.0
129	東砂二丁目	15.4	14.4	15.5	1.1
130	東砂三丁目	11.1	10.7	10.6	-0.1
131	東砂四丁目	14.3	17.0	19.3	2.3
132	東砂五丁目	5.8	4.0	4.9	0.9
133	東砂六丁目	7.1	6.2	7.8	1.6
134	東砂七丁目	16.9	16.1	17.1	1.0
135	東砂八丁目	8.8	10.1	10.9	0.8
136	南砂一丁目	12.5	10.8	12.0	1.2
137	南砂二丁目	18.6	18.0	17.8	-0.2
138	南砂三丁目	21.7	19.4	19.4	0.0
139	南砂四丁目	12.3	9.0	9.8	0.8
140	南砂五丁目	9.9	7.7	8.9	1.2
141	南砂六丁目	16.8	15.7	14.7	-1.0
142	南砂七丁目	18.9	16.4	15.9	-0.5
143	新砂一丁目	16.7	19.5	17.8	-1.7
144	新砂二丁目	17.0	20.2	21.7	1.5
145	新砂三丁目	23.9	24.0	23.5	-0.5
146	新木場一丁目	15.9	19.5	22.8	3.3
147	新木場二丁目	11.0	13.5	16.7	3.2
148	新木場三丁目	15.5	26.0	25.5	-0.5
149	新木場四丁目	20.1	25.0	22.3	-2.7
150	夢の島一丁目	18.2	28.1	24.2	-3.9
151	夢の島二丁目	0.0	0.0	0.0	0.0
152	夢の島三丁目	0.0	0.0	0.0	0.0
153	若洲一丁目	14.2	30.8	33.9	3.1
154	若洲二丁目	16.0	24.4	27.3	2.9
155	若洲三丁目	13.9	26.2	55.7	29.5
	総計	15.4	16.3	17.2	0.9

3. 緑視率調査

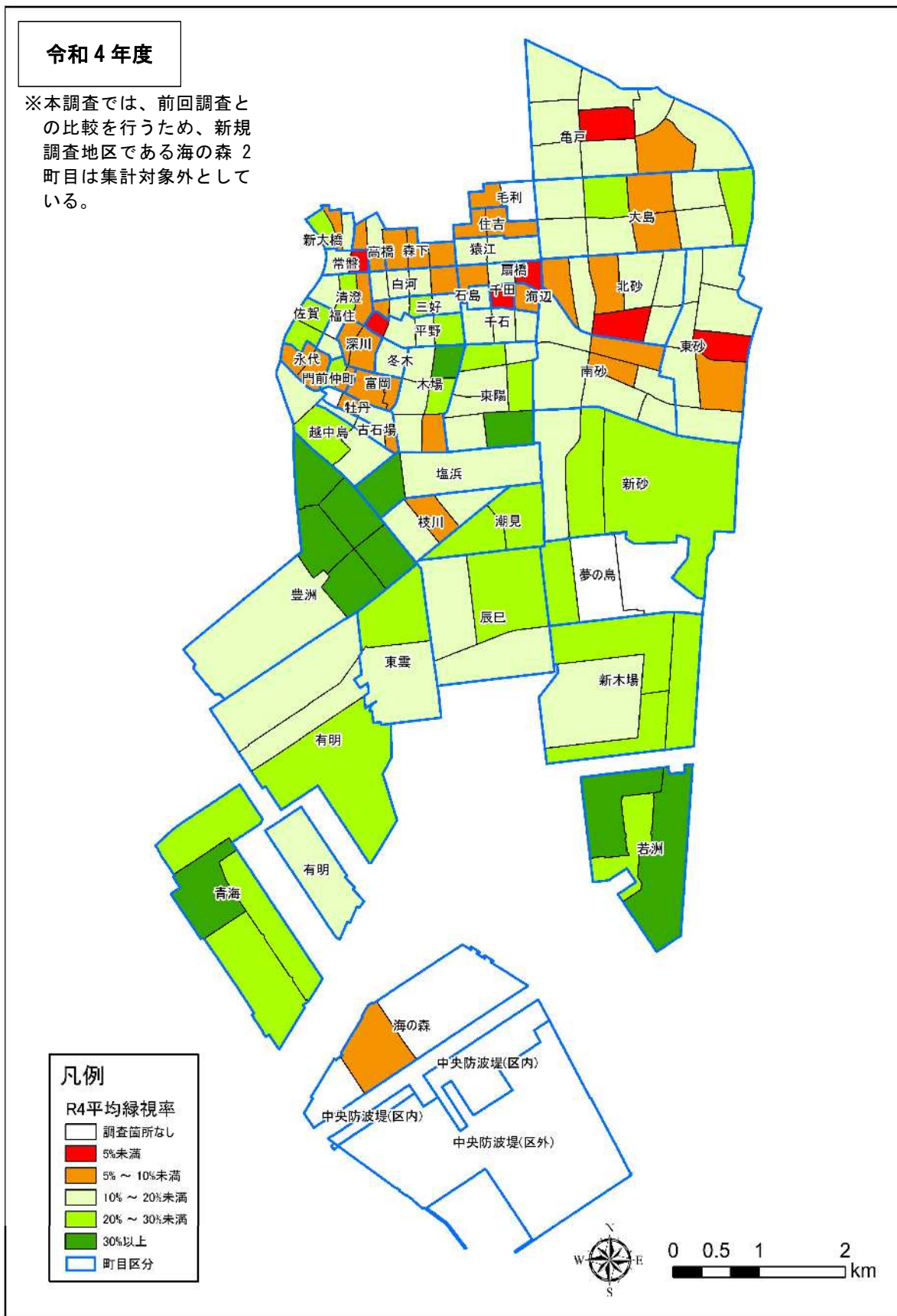


図 3-14 町丁目別の平均緑視率（令和4年度）

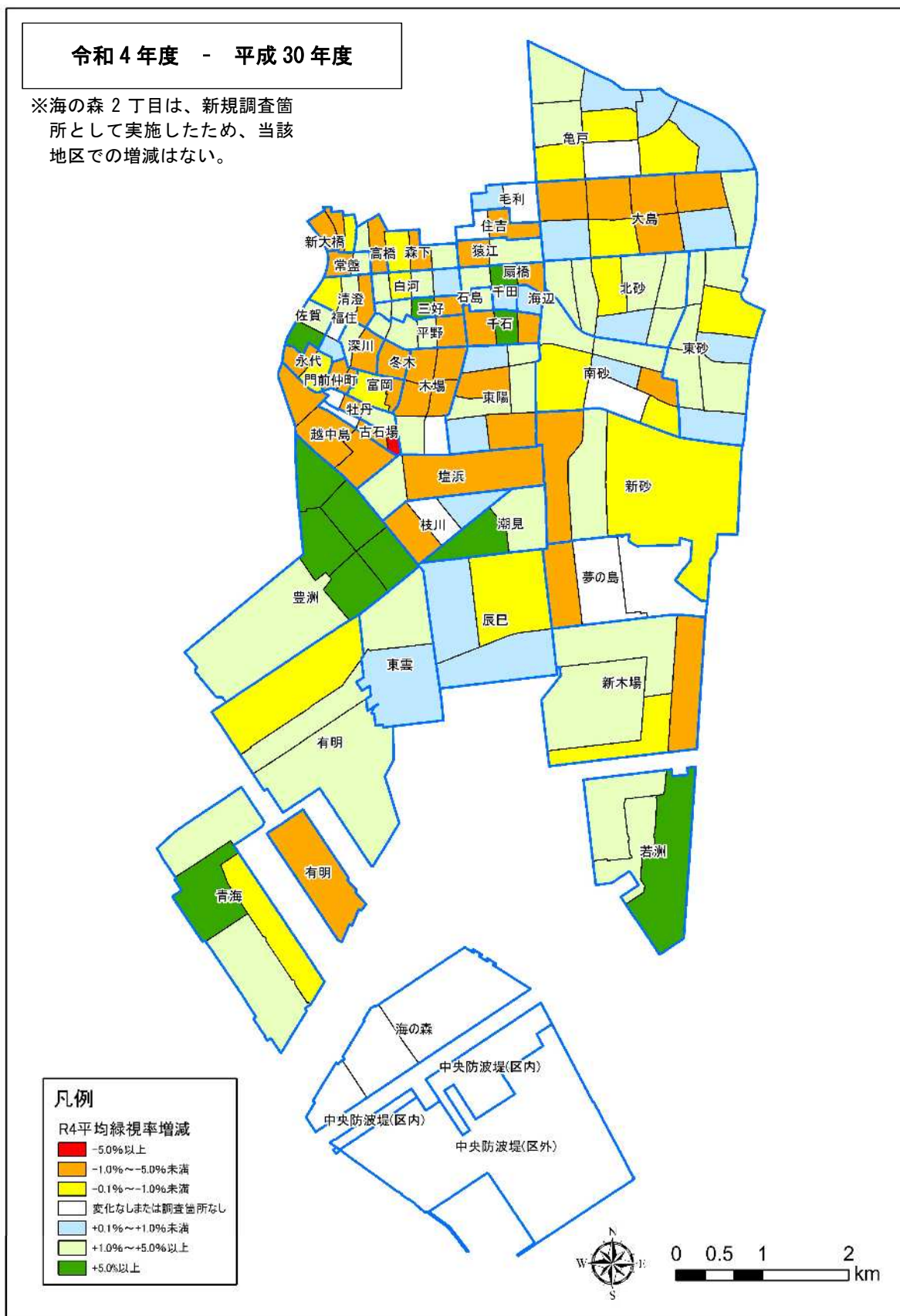


図 3-15 町丁目別平均緑視率の増減（平成30年度～令和4年度）

3. 緑視率調査

前回



今回



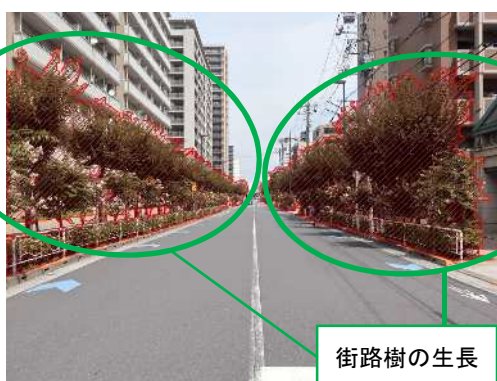
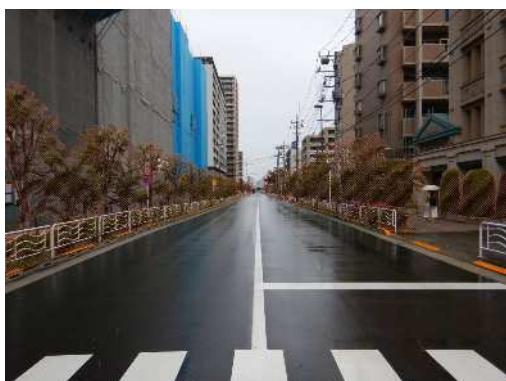
草木の生長による緑視率増加例（若洲三丁目「5-100-2」 前回：33.2% 今回：61.6%）



草木の生長による緑視率増加例（青海二丁目「4-83-3」 前回：28.5% 今回：37.2%）



草木の生長による緑視率増加例（青海二丁目「4-95-2」 前回：22.8% 今回：46.7%）



街路樹の生長による緑視率増加例（豊洲四丁目「4-20-3」 前回：17.6% 今回：29.4%）

前回

今回



街路樹の生長による緑視率増加例（豊洲四丁目「4-24-2」 前回：23.5% 今回：30.5%）



建て替え工事による緑視率減少例（古石場三丁目「3-84-2」 前回：25.3% 今回：4.3%）



施設内樹木の剪定による緑視率減少例（東陽二丁目「3-71-3」 前回：55.2% 今回：45.7%）



草木の生長による緑視率減少例（木場二丁目「3-47-3」 前回：33.6% 今回：26.0%）

3. 緑視率調査

前回



今回



樹木の消失

施設内緑化消失による緑視率減少例（冬木「2-83-3」 前回：22.7% 今回：1.5%）